

様式（第5条関係）

会議録

会議の名称	平成25年度第1回文化財保護審議会	
開催日時	平成25年6月21日（金） 開会：10時00分～閉会：11時30分	
開催場所	行田市役所 3階 307会議室	
出席者（委員） 氏名	金子昌司・横山晋一・宮本伸子・原口知宣・ 木島隆夫・深澤尚樹・	
欠席者（委員） 氏名	新井孝義・大友 務・劍持和夫・漆原 亮	
事務局	文化財保護課長 文化財保護課主幹 文化財保護課主査	中島洋一 石塚聖子 門脇伸一
会議内容	別紙会議録のとおり	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度の行田市文化財保護行政について ・ふるさとづくり資料（H25.4市報の写し） 	
その他必要項		

発言者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	<p>※市民憲章唱和</p> <p>1. 開会</p> <p>2. あいさつ(金子委員長)</p> <p>3. 委員の異動について 人事異動により、篠田委員から漆原委員に代わる。</p> <p>4. 議題 (1) 平成25年度の行田市文化財保護行政について説明をお願いする。 別紙資料のとおり下記内容を説明し今年度の事業予定について報告する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 文化財の調査 2 指定文化財の保護管理 3 伝統芸能の後継者育成 4 埋蔵文化財の発掘調査 5 文化財愛護ボランティアの導入 6 文化財の普及・啓蒙 7 さきたま古墳群の世界遺産登録 8 石田堤史跡公園整備（仮称）
議長	事務局の説明に対し、質問及び意見があれば、発言をお願いする。 <質問・意見はなし>
議長	今後の予定については説明を了解したということで、議事(2)ふるさとづくり事業について、事務局から説明をお願いしたい。
事務局	市報25年4月号6ページから7ページをもとに説明。
宮本委員	たいへんよい事業である。3年の期限付きのようだが、あまり拙速にならないようにしてもらいたい。
事務局	県の補助は3年間限定となっている。3年を目途に次のステップに移りたいということで、事業が打ち切りになると言うことではない予定。この機会に蔵等歴史的建築物の文化財指定についても検討していきたい。

横山委員	よい話である。蔵の指定などに順位付けをしてみてはどうか。国の登録有形文化財になっているものからなど政策的にやりやすい方法があるとよい。
事務局	国の文化財指定を受けることは、年々難しくなっている。また、指定にするためには、所有者の意思によりできない場合がある。指定の有無のみで順位をつけることは本意ではなくなる。
議長	皆さんの意見等を踏まえ、対応していきたい。
	(3) 観察研修について
事務局	日帰り研修で、希望研修地があれば教えていただきたい。
議長	いろいろ考えられると思うので、事務局でいくつか提案いただきたい。
事務局	次回までに、ピックアップする。
	6. 閉会